

新型コロナ 生活困窮 生活保護の相談増える



A black and white photograph of a man from the chest up. He has short, dark hair and is wearing a dark, button-down shirt under a light-colored, open-collared jacket. A small, dark emblem or logo is visible on the left side of his chest. He is wearing a white surgical mask over his mouth and nose. The background is slightly blurred, showing what appears to be an indoor setting with other people.

の影響で、生活に困窮する人が保護につなげるよう求めました。この決定に必要な事項のみ聞き取と答えました。

どのように行つたか」と質問。福祉保健部長は「市民への周知は特に行つていない」と答えました。

日本共産党の田村智子参院議員は15日、「口ナ禍で生活困窮に陥つた人が、生活保護申請を諦めることがないよう「生活保護はあるたの権利ですと、この場で呼びかけてほしい」と安倍晋三首相に迫りました。安倍首相は「文化的な生活を送る権利がある。ためらわずに申請していただきたい」と

この答弁を踏まえて日隈市議は「口ナ禍で生活困窮に陥った市民へ、生活保護制度の利用を促す考えはあるか」と質問。福祉保健部長は「生活保護を受ける権利がどうなたにもある。市民への周知は可能であり、今後検討する」と答えました。

日隈市議は「長野県はパンフレットで、生活が立ちいかなくなることは誰にでも起こりうる。憲法第25条の生存権の理念に基づく最後のセーフティネットが生活保護」などと、わかりやすく市民に伝えていたことを紹介し、市民への周知を図ることを求めました。

困窮者を速やかに保護につなげるよう求める

新型コロナ 臨時休校

学習の遅れと心身のストレス

田巣市議は「田、新型コロナによる長期の休校で子どもたちは不安やストレスをため込んでいる」と指摘。市教委に対し、子どもたちの実態に合わせた柔軟な教育を求めました。

日隈市議は「中小学生の学習の遅れと格差の拡大、心身のストレスの実態を把握しているか」と質問。教育長は「6月上旬に心身や生活学習の状況について意識調査をした。臨時休校中にストレスを感じたと答えた小学生は53%、中学生は33%。これから授業や学習に、ついていけるか心配と答えた小学生は57%、中学生は64%。中でも受験をひかえた中学3年生は70%となっている」と、新型コロナによる長期の休校の影響が大きいことを述べました。

日隈市議は「子どもの実態に合わせた柔軟な教育をすすめる方針と手立てを決めているか」と質問。教育長は「年間の授業時数を確保

するため、市教委の主催行事や学校行事の中止を含め大幅に見直しを行い、夏休みを短縮することになりました。日隈市議は「夏休みの短縮で授業をつめ込むのではなく、特に重要な学習へ重点化し、それ以外は教科横断で学んだり、次年度以降に効率的に学ぶようにする方法は検討しなかったのか」と質問。教育長は「そんなにつめ込まなくても通常の授業で2学期末までに取り戻せる。次年度に先送りする考えはない」と答えました。

日隈市議は「夏休みの短縮は、熱中症の危険や子どもたちに新たなストレスを与える」と疑問を述べました。

子どもの実態に合わせた教育を求める

明るい日田

No.1535
2020年
6月18日
発行者
日本共産党
西部地区
委員会
日田市中城町
6-29
TEL 24-2145

新型コロナ Q & A

感染未発・医療崩壊ストップ 暮らしといのち守る (無料でパンフをお届け中)

癡朋壊ストップ 〜しどいのち守る (無料でパンフをお届け中)

ヨロナ禍の小中学生の意識調査（市教委調べ）

